

小規模事業所も増加中 都補助追い風に



石井さん(前列)とレベル認定を受けた有田さん(後列右)、中村美里さん

人という小規模な事業所なから、すでに3人のレベル認定者を輩出している。しかも、初の認定者である石井さん(前列)は、認定を受けた有田さん(後列右)、中村美里さん(後列左)らとともに、訪問介護「エンジヨ」の認定を受けた。石井さんは、訪問介護事業所「エンジヨ」の代表取締役。認定を受けた有田さん(後列右)、中村美里さん(後列左)らとともに、訪問介護「エンジヨ」の認定を受けた。

ヘルパーの待遇も、地域からの信頼も向上

登録ヘルパーにもあり、有給休暇も全スタッフを対象に取得できるようにしている。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。

キャリア段位

2012年から始まった介護プロフェッショナルキャリア段位制度(キャリア段位)。今年8月までにレベル認定者は全国で1820人となった。当初は特養や老健など施設職員が多かったが、東京都独自の補助事業を始めたことで小規模な在宅サービス事業所の認定も増えてきている。

訪問介護「エンジヨ」は、ヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。



事業所内には額に収められる認定証書が飾られている

訪問介護「エンジヨ」は、ヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。



右奥から大江さん、荒さん、中村さん(左から2人め)。現在他の2事業所でもレベル認定に挑戦中

東京都立川市や昭島市など、標準化するために、訪問介護「エンジヨ」の認定を受けた。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。

教える根拠が明確に OJTの標準化にひと役

訪問介護「エンジヨ」は、ヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。



右奥から大江さん、荒さん、中村さん(左から2人め)。現在他の2事業所でもレベル認定に挑戦中

東京都立川市や昭島市など、標準化するために、訪問介護「エンジヨ」の認定を受けた。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。

訪問介護「エンジヨ」は、ヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。東京都がヘルパー2級の待遇を向上させることになり、ヘルパー2級の待遇が向上する。